

事務事業名	掛合町簡易水道改良整備事業		所属部	水道局	所属課	工務課
政策名	総合計画体系	(II)環境に配慮した安全・快適な生活環境づくり《定住環境》	所属G	施設G	課長名	岸野俊一
施策名		(10)上水道の整備	担当者名	内田俊行	電話番号(内線)	0854-40-0163
基本事業名		(025)水道施設の整備促進	予算科目	会計 2:0 0:5 1:0 0:5 0:1	中事業	掛合簡易水道整備事業

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(年度~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(20年度~23年度)	掛合簡易水道の膜ろ過設備を整備して、老朽化した浄水場設備の更新と、クリプトホルジウム対策を行い、水質の安全を図り、安定した給水を確保する。	掛合簡易水道にクリプト対策として膜ろ過設備を整備することにより、安心・安全・安定な給水と効率的な施設運営が行える。

(2)トータルコスト

		単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(計画)	25年度(計画)	全体計画
①事業費の内訳(概要) 工事請負費 177,995千円、事務費 1,865千円	事業内訳	国庫支出金	千円 48,343	79,588	24,266			152,197
		県支出金	千円					
		地方債	千円 96,600	170,100	155,500			422,200
		その他	千円 87	147	94			395
		一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円 145,030	249,835	179,860	0	0	574,792	
②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等) 設計積算、入札発注、管理監督、精算設計、完了検査	人件費	正規職員従事人数	人 1	1	1			
		延べ業務時間	時間 200	200	200			
		人件費計(B)	千円 763	778	788	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円 145,793	250,613	180,648	0	0		

(3)事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	①主な活動	指標名	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終
				(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤活動指標							
	配水地築造、配水管新設、増圧設備整備、自家発電機設備	ア 給水人口	人	1669	1667	1653			1653
		イ 箇所	箇所	1	1	1			1
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	ウ							
	なし	エ							
		オ							

目的	②対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終
				(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	(目標)
	掛合簡易水道施設、給水区域住民	⑥対象指標							
		ア 給水人口	人	1669	1667	1653			1653
		イ 箇所	箇所	1	1	1			1
	③意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦成果指標							
	膜ろ過浄水設備を整備し、より安全安心な水道水を供給できるようにする。	ア 給水人口	人	1669	1667	1653			1653
		イ 箇所	箇所	1	1	1			1
	④結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧上位成果指標							
	健康で文化的な生活環境の維持が図れる。安全・安心、安定的供給と効率的な運用ができる。	ア 給水人口	人	1669	1667	1653			1653
		イ 箇所	箇所	1	1	1			1

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

①事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	②この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
国の方針により、平成28年度に上水道に統合されることになる。	事業費の削減に努めた。	効率的な事業運営が求められている。

事務事業名	掛合町簡易水道改良整備事業	所属部	水道局	所属課	工務課
-------	---------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 安全・安心・安定的な水道水の供給は、安全快適な生活環境を維持する上で必要なものである。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 水道事業は市が行っている。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 効率的事業運営を行うためには妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 精査して、最小限で効率的な設備を検討している。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 現在の施設は老朽化が進んでおり、安心・安全・安定的な水道水供給が困難である。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 連携できる類似事業が無い。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 精査して、設備を検討している。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 必要最小限の人員で行っている。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 給水区域全体が受益者である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	経済的資材・工法の検討や使用など、事業費の削減に努めてきている。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  H23年度事業完了	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策  特に無し																							